

J-ALERT や防災行政無線で「北朝鮮からミサイルが発射された」旨が周知された場合、児童生徒、保護者及び教職員の方々はわずかな時間の中で身の安全を守るため、以下の行動をとっていただくようお願いします。

1 自宅の場合

保護者は児童生徒とともに窓から離れ、家の中に窓のない部屋があれば、そこで避難して下さい。家に窓のない部屋がない場合は、極力窓から離れて避難して下さい。

登校する時間前の場合は、自宅にて避難し登校を見合わせて下さい。「ミサイルが日本上空を通過（太平洋上に着弾）した」等の危険が回避された情報をもって、避難・待機解除とします。（この関係で登校が遅れた場合は遅刻扱いとしない）

2 スクールバスの登校の場合

○スクールバスに乗車前の場合⇒保護者は児童生徒をスクールバスには乗車させず、自宅で児童生徒を待機させ、自宅で避難して下さい。危険が回避された情報をもって運行を再開しますので、バスが既に運行中の場合は通常的时间より到着が遅くなることをあらかじめご理解下さい。

○スクールバス乗車中の場合⇒運行中のスクールバスは安全な場所に停車します。運転手の指示に従い身の安全を確保して下さい。危険が回避された情報をもって、運行を再開します。

3 徒歩通学の登校時の場合

児童生徒は、通学途中に屋外拡声器でミサイル発射の警報が聞こえたら、物陰に身を隠すか、公共施設やお店、知り合いの家など近くにある建物の中で避難して下さい。
※学校がもう目の前に近づいている場合は、そのまま登校し、学校で避難して下さい。
家から出て間もなくの場合は、自宅に戻り避難して下さい。

4 学校活動中の場合

先生の指示により、児童生徒をできるだけ窓から離し、集団で体育館へ避難して下さい。体育館では、できるだけ中央部に集まり窓から離れて下さい。屋外での活動中の場合は、校舎に入り体育館へ避難して下さい。

5 下校時の場合 登校時と同様に避難して下さい。

6 J-ALERT にて「日本上空を通過・〇〇沖〇〇Km地点にミサイルが着弾した」等の「猿払村地域の危険が回避されたと判断できるお知らせ」が出た段階で、避難指示は解除といたします。登校時のスクールバス時間を繰下げる場合等、変更のお知らせが必要な場合は各校長へ連絡しますので、各学校の連絡網などで連絡をお願いします。（変更なし又は若干の遅れ等の場合、連絡は行いません。）

万が一ミサイルがこの地域に被害を及ぼす場所に着弾した場合は、防災行政無線などの手段で猿払村からの避難指示が出されますので、その指示に従って避難をお願いします。（各避難所への避難等）

※スクールバスの運転手に対しては、運転中は情報をキャッチできる体制とし、各運転

手と速やかに連絡が取れるよう、携帯電話の連絡体制についても再確認しております。
※教育委員会事務局職員は、発射の第一報にて事務局に集合し、情報収集や学校及びスクールバスからの連絡に備えることとしております。

避難後の対応について

- ・担任は全員の避難を確認→校長（教頭）に報告
- ・指導部は事態の説明を児童に説明
- ・管理職は状況を教委に連絡、確認→安全確認
- ・安全確認後、指導部は通常の活動に戻ることを児童に説明